

東大物性研究所 液化室だより

ex5904

◎液体ヘリウム供給のあり方について検討

新しいヘリウム液化機（ドイツ・リンデ社 TCF50型 150L/H）が設置された機会に、液体ヘリウムの供給のあり方について改善すべきことはないか見直すことにし、当面、下記の4点について検討していくことにしました。

- ① 現行では1ヶ月に1回の割合で、1週間のオーバーホールを設けているが、はたしてこれだけ頻繁に設定する必要があるか。
- ② 現在、水曜日を大型ストレージ（500L、250L）の供給日にしているが、供給装置を改良し、供給スピードのアップをはかることができれば、しいて水曜日を大型ストレージだけの日とする必要はないのではないか。
- ③ 研究室所有のストレージを液化室に移管することができないか。
- ④ 特定のストレージを特定の研究室で使用するをやめ、ヘリウムが必要なときは液化室に来て充填してあるストレージの中からどれでも自由に持っていく方法はとれないか。（申込はこれまで通りE-mailで行い、ヘリウムは研究室の利用に支障がないよう、適宜、液化室で充填しておく）などです。

これらのことは研究室との調整や予算をとまなうもの、また、解消しなければならない問題も多々ありますので、すぐに実現できるかどうかわかりませんが、研究室と液化室が少しでも便利になるよう、前向きに検討していきたいと思えます。

◎平成8年度後期ヘリウム供給予定表を配布

平成8年度後期（平成8年10月～平成9年3月）のヘリウム供給予定表を配布します。

今回の予定表はとりあえずこれまで通りの方針を踏襲しましたが、今後、上記した課題のなかでも実現できそうなものがあれば（特に①、②）、新しい予定表を作成したいと思いますので、あらかじめご承知おき下さい。

なお、予定表は液化室のホームページにも掲載する予定です。

◎ヘリウム在庫量調査の再開について

ヘリウム液化機更新工事のため、ながらく中断していたヘリウムの在庫量調査を再開します。

調査はこれまでと同様、月1回、調査用紙を研究室に配布しますので、記入欄に必要事項を記入し、期日までに提出して下さい。

回収率が良ければヘリウムの供給単価を下げられることもできますので、回収には最大限、努力して下さい。

液化室に対する質問、ご意見、提案等がありましたらE-mailで、ekika@kodamaまでお寄せ下さい。